

2016年6月9日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報第19号

リオ市内幹線道路（オリンピック・レーン）付近で発砲事件（女性一名が重傷）

当地主要紙「オ・グローボ」によれば、6月9日（木）未明、市内幹線道路リーニャ・アマレーラ（Linha Amarela（当館注：リオ市がオリンピック期間中に専用レーンとして使用する旨発表している道路））のガレオン空港とバッハ地区との中間地点付近で、ブラジル人女性（海軍所属の心理学者で射撃競技のオリンピック代表候補との報道もあり）が不審者により発砲を受け、重傷を負っています。

1 発生日時

6月9日（木）未明

2 発生場所

リオ市内INHUMA（イニャウマ）地区

幹線道路（Linha Amarela）・ガレオン空港とバッハ地区との中間地点付近

3 発生状況

上記日時場所において、ブラジル人女性（27歳・海軍所属の心理学者で射撃競技のオリンピック代表候補との報道もあり）が車両を運転中、警察官によるものとみられる検問を受けたが、偽の検問と気づき、そのまま車両にて逃げようとしたところ、犯人グループから追跡され、さらに発砲（数発）を受けた。

そのうち一発が被害女性の頭部に着弾し、意識を失った女性は、数メートルほど運転した後、そのまま建物の壁に衝突した。その後、女性は救急車で搬送されたが、9日現在、重傷の模様。

同地区では、同種手口（偽検問）による車両強盗事件が2件、連続発生しており、地元警察では、同一犯人によるものとみて、捜査を進めている。

【留意事項】

- (1) 常に周囲に気を配り、危険を感じたら安全を確保する退避行動を取りましょう。
- (2) 銃声を聞いた場合は可能な限り低い姿勢を取り、不用意に動かないようにしましょう。
- (3) 万が一強盗に遭ってしまった場合は、決して抵抗せず、素直に相手の要求に応じて下さい。